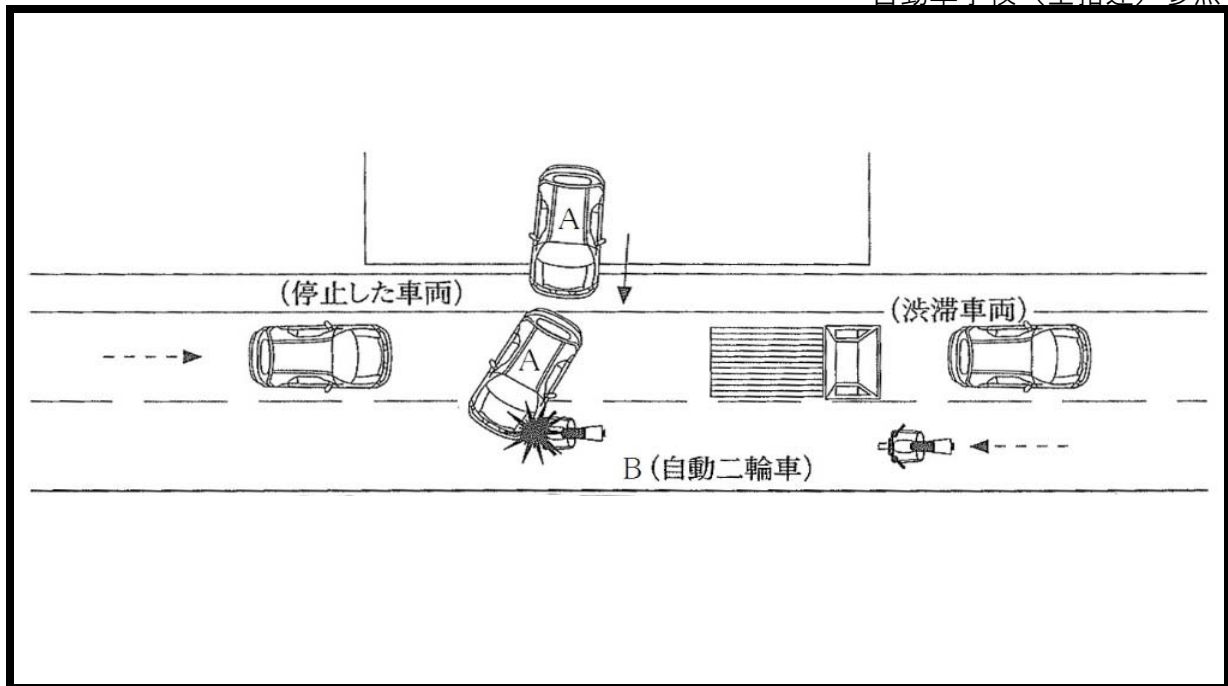


■事故の概況

自動車学校（全指連）参照



事故類型：出会い頭

発生日時：平日 昼

当事者A：普通乗用車（年齢、性別不明）

当事者B：自動二輪車（〃）

■ 事故の概要

Aは、駐車場から出て、左折方向が渋滞でのろのろ進行中の往復二車線の道路に、右折しようとしていました。右方から進行中の車両が、Aを見て止まってくれたので、Aは停車している車両の間を通りぬけて右折しようとしたところ、左方からB車が時速約50kmで走行してきて、衝突しました。

■ 事故から学ぶ

渋滞で停車している車両や、駐車車両があると、安全確認がしにくくなります。このような場所を通行するとき、確認もせずに大丈夫だろうと軽く判断して進行することは大変危険です。安全確認がしにくい場所であるからこそ、確実に安全確認を行う必要があります。また、停止してくれた車両があるとどうしても急がなくては迷惑をかける等と思い、あせってしまうことがあります。この事故の場合にも、Aは右方からの車両が止まってくれたので待たせると悪いと思い、また、反対車線（左方）の交通量が少なかったのを油断して十分に安全を確認しなかったことが事故の原因です。